

---

「令和7年度国内石油天然ガス地質調査・メタンハイドレート研究開発等  
事業（メタンハイドレートの研究開発）」の内、  
「洋上でのインヒビタ混じりの生産水処理技術に関する基礎的検討」  
参加意思確認公告  
(No. JMH-25-003)

令和7(2025)年3月4日

日本メタンハイドレート調査株式会社

---

日本メタンハイドレート調査株式会社（以下、「JMH」という）は、経済産業省より委託予定の「令和7年度国内石油天然ガス地質調査・メタンハイドレート研究開発等事業（メタンハイドレートの研究開発）」の一環として実施する「洋上でのインヒビタ混じりの生産水処理技術に関する基礎的検討」について適切に遂行可能な再委託先の選定を始めます。

本参加意思確認公告は、下記の参加資格を満たし、本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で行うものです。

### 1. 業務名称

洋上でのインヒビタ混じりの生産水処理技術に関する基礎的検討（以下、「本業務」という）

### 2. 契約及び業務実施期間（予定）

契約締結日（令和7(2025)年4月）～令和8(2026)年2月20日

### 3. 業務内容

商業化プロジェクトの開始に向けては、海底設備を用いて複数の生産井からのガス生産を行う試験を通して生産技術の検証を行う必要がある。この試験システムでは洋上船又は洋上プラットフォームを使用し、洋上に生産設備の一部を設置して、海底面下のメタンハイドレート層からガスを生産することを目的としている。このガス生産において、海底面下の坑井設備（ケーシング等）内や海底設備の各所にてハイドレートが再生成し、流路を閉塞する現象が危惧されており、その対策としてインヒビタ（MEG、メタノール等）を注入することが検討されている。本生産システムを用いたガス生産の際、大量のインヒビタ混じりの水（生産水）も揚収されることが予想されるため、洋上での適切な処理の上、日本の海洋（領海及びEEZ）への放出を可能とする排水処理技術について調査検討を行う。

具体的には、下記項目の調査検討を実施する。

#### (1) インヒビタ混じりの生産水処理に適したプロセス（複数プロセスの組み合わせ含む）の提案

- ・ 適用プロセスの確立
- ・ 選定プロセスのプロセス性能に関する特徴の詳細説明  
プロセスの特性やPros/Cons等を検討のこと。
- ・ 選定プロセスのユーティリティ消費量
- ・ 選定プロセスのレイアウト（フットプリント）
- ・ 選定プロセス設備を構成する資機材の汎用性  
（汎用的材料・制作方法の適用、制作場所の制約、ライセンサー製品としての範疇と制約など）
- ・ 選定プロセス設備の運転性
- ・ 選定プロセス設備のメンテナンス性
- ・ ライセンサーの有無
- ・ 選定プロセスの有効性を示すその他の項目による選定評価を提案ください  
尚、ラボテストは必要に応じて契約者が提案するインヒビタについて実施のこと。  
但しJMHから提供するインヒビタ候補のKHI（2種類）に対して、ラボテストなどによるプロセスの適合性を評価すること。
- ・ 主要機器の概算金額

- (2) 主要機器の納期
- (3) インヒビタの回収と再利用可能性に関する提案プロセスの評価

尚、上記業務内容については、JMHの裁量により、変更される場合がある。

#### 4. 参加資格

- (1) 石油ガスプラント及び産業プラントの排水処理技術に精通し、既存排水処理技術の調査、評価および 国内外の最新情報の蓄積・研究に顕著な活動を有していること
- (2) 新規プロセス適用による排水処理システムの実績を有していること。
- (3) 債務超過又はそれに類する状態（ただし、本業務の確実な履行に必要な資金等が確保されている場合を除く）にないこと。
- (4) 会社更生法や民事再生法もしくはそれに類する法律の適用を受けていないこと。
- (5) 現在、経済産業省、独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構又は国立研究開発法人産業技術総合研究所から補助金交付の停止又は契約に係る指名停止等の措置を受けている期間中でないこと。
- (6) 令和07・08・09年度競争参加資格（全省庁統一資格）の内、「役務の提供等」において「A」、「B」若しくは「C」の等級の競争参加資格を有する者であること。

尚、業務内容の一部のみを受託することは認められません。

#### 5. 提出書類・提出方法

上記4. の参加資格を満たし、本業務を実施することを希望する場合、以下の要領に従い書類を提出してください。

- (1) 提出書類（E-mailでの送付も可）

- ① 参加意思確認書（書式は問いません。）
- ② 会社案内等、事業者の概要が記載されている資料及び直近3年間の財務諸表
- ③ 競争参加資格審査結果通知書（全省庁統一資格）の写し（令和04・05・06年度競争参加資格の「役務の提供等」において「A」、「B」若しくは「C」の等級の競争参加資格を有する者であって、令和07・08・09年度に有効な資格審査申請を行っているものの、下記の提出期日までに結果通知書を受けられない場合は、その旨を記した文書を令和04・05・06年度に有効な資格審査結果通知書の写しと共に提出すること）
- ④ 『4. 参加資格 (1), (2)』に記載した調査実績等の知見を有することを示す資料

- (2) 提出書類送付先

〒100-0005  
東京都千代田区丸の内一丁目7番12号 サピアタワー21F  
日本メタンハイドレート調査株式会社  
総務部資材グループ  
E-mail: [tender.admin@jmh.co.jp](mailto:tender.admin@jmh.co.jp)

- (3) 提出期日

令和7(2025)年3月18日15:00時までに郵送・宅急便・持ち込みまたはE-mail添付にて提出して下さい。

(4) 本公告に関する問合わせ

令和7(2025)年3月11日12:00時(正午)までに、上記5.(2)に記載のアドレス宛にE-mailにより問合わせ願います。

6. その他

- (1) 本参加意思確認公告の結果、参加資格を満たすと判断された応募者に対し、本業務に関する見積依頼書を送付します。
- (2) 本業務は、経済産業省資源エネルギー庁から当社が委託を受けて実施する事業の一部を再委託するものとなります。その事務処理・経理処理を行うにあたっては、経済産業省大臣官房会計課「委託事業事務処理マニュアル(令和3年1月)」の規定、特に「大規模事業」に係る規定が適用されることをご了解の上、参加をお願いします。
- (3) 本業務の上限金額は、10,000,000円(税抜)です。

以上